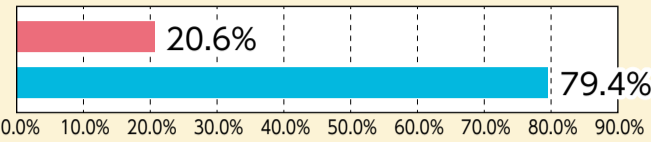


【質問1】あなたは、地域活動※に参加していますか？

※ここでは、身近な地域の社会環境をよくするために、市民や地域の各種団体、NPO法人、ボランティア団体、事業者などが地域を中心に取り組む公益的な活動のことをいいます。

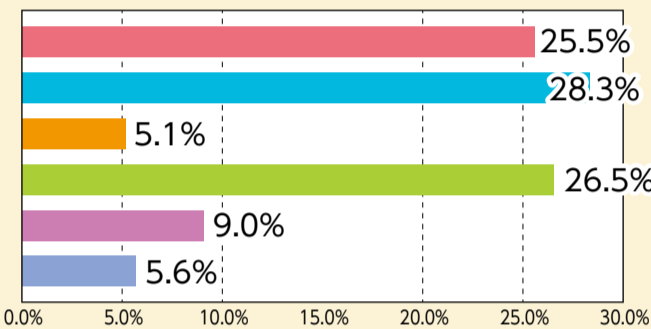
① はい 20.6% ② いいえ 79.4%



【質問2】(質問1で「いいえ」と回答された方へ)

あなたが地域活動に参加していない理由はどれですか？(複数回答可)

- ① きっかけがないから……………25.5%
- ② 時間がないから……………28.3%
- ③ 関心のある活動がないから……………5.1%
- ④ 地域活動の内容がよく分からないから……………26.5%
- ⑤ 面倒そうだから……………9.0%
- ⑥ 興味がないから……………5.6%



(平成28年度区民センター アンケートより)

住之江区では、すべての人々が生き生きと幸せに暮らせるよう地域活動協議会や連合町会、PTAや青少年指導員など各種団体の皆さんによって、お祭りや運動会などの文化・スポーツ活動をはじめ、高齢者の見守りや居場所づくりなどの福祉・健康活動、防災訓練やパトロールなどの防災・防犯活動などさまざまな地域活動が行われています。これらの活動は、皆さんの暮らしに欠かせない役割を担っています。その一方、活動内容が充分に知られていないことやライフスタイルの変化などから参加する層が固定化しているなどの課題があります。

**地域活動への参加
「きっかけが
あれば!？」**

実は!!
皆さんのくらしに
欠かせない地域活動



若い世代は仕事や子育てに忙しく、ともすれば地域とのかかわりも薄れがち。そんな若い世代にとっても、「防災」は関心の高いテーマでは? 一方避難所を運営する立場の地域の方々にとっても、若い世代とつながりを持ちたい。防災ならこの両者をつなげる「きっかけ」のひとつになるのでは? と、防災ママカフェ&防災パーティーを企画、9月7日と9月19日の2日間にわたって開催しました。

「防災ママカフェ」&「防災パーティー」を開催しました。

「知ってもらって」「きっかけになる」ことをめざして

でも…
地域活動って「内容がよくわからない」「きっかけがない!?!」

平成28年度区民モニターアンケートでは地域活動に参加している」と答えた方が、20.6%で、残りの79.4%の方が参加されていないこと、「地域活動の内容がよくわからない」「きっかけがない」がその理由の半数以上であることが明らかになっています。

参加者数: 106人

(子育て一般など40人・地域37人・乳幼児29人)

参加者の声から

- 子どもを守るために「家具を固定する」「ガラス破片の上を歩けるようスリッパを用意しておく」などすぐにできることがあることがわかった。また、「食べられない防災食は、小さい子どもは食べない。クッキーなど子どもがふだん食べているものを用意しておくこと」など、おおいに参考になりました。
- 避難所に行くまで、まず自らの身を守るために必要な心構えや知識が得られました。



子どものいのちを守るママになろう!
防災ママカフェ@住之江

地域イベントが初めてのママ・パパも、地域で防災活動等を担っている皆さんもたくさん参加してくれました。



1日目



100人を超えるママの声を集めたママのための防災ブック「その時、ママがすることは?」当日の参加者に配られました。

「防災ママカフェ」は、東日本大震災や熊本の地震の被災地のママたちを支援するグループで活躍されている、かもんまゆさんを講師に、「ママが知れば、備えれば、守れるの」がある「合言葉で、全国で開催されているワークショップです。映像やスライドを使った「東北や熊本のママたちがあの日どうやって子どもを守ったか」「地震が来る前にママとして知っておきたい子どもの命を守るためのリアルな情報などの内容」に、皆さん強く胸を打たれた様子で、真剣な表情で聞き入っていました。また、小さい子どもがいる場合を想定した防災リュックのサンプルにも関心が集まり、何が入っているのか手に取って確認されるなど、防災への備えの一助になったようです。